

# 操作上の注意(注意ラベル)

## 操作上のご注意



巾木の上図に示す位置に操作上の注意を記述したラベルが貼り付けてあります。  
 ※ワイドウィン用の場合は、停電時開閉機構の操作ハンドル側に貼り付けてあります。

<p>手動</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>▲ 警告</b></p> <p>操作つまみには強力な磁石が内蔵されています。ペースメーカーなどの電子医療機器を操作つまみに近づけると、磁力の影響を受ける可能性があります。                  安全性について電子医療機器の取扱い説明書などをご確認ください。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%;"> </div> <div style="width: 60%;"> <p><b>お願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●シャッターは静かに開閉してください。シャッターが雨などに濡れている状態で開閉操作をすると、シャッターの内側が濡れ、水滴が落ちてくる場合があります。</li> <li>●開口の1/6より端部で開閉操作しないでください。また、操作つまみも開口の1/6より端部へ移動させないでください。作動不良の原因となります。</li> </ul> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;"> <p>こちらからシャッターの操作、お手入れ方法などがご覧いただけます。</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;"> <p><b>イタリア 手動タイプ</b></p> <p>株式会社 LIXIL</p> </div> </div>
<p>PRS</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>▲ 注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●周囲に人、物がないことを確かめてからシャッターを閉めてください。はさまれてケガや故障をしたり、物をはさんだりするおそれがあります。はさまれた場合は、直ちに停止スイッチを押し、スラットをあげてから取り除いてください。</li> <li>●シャッターの開閉中にトラブルが起きた場合は、直ちに停止スイッチを押し、ストップさせてください。事故や故障の原因になります。</li> </ul> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>お願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●シャッターに無理な力をかけないでください。</li> <li>●連続して開閉させますと動かなくなるときがあります。10～15分休ませると再び作動できます。</li> <li>●スイッチが異常を表示(開ランプ(赤)点滅)した場合は、停止スイッチを押すと解除できます。</li> <li>●開ランプが点滅中の開閉……開又は閉スイッチを押し続けてください。</li> <li>●強風時に開閉すると異常を表示(開ランプ(赤)点滅)する場合があります。その場合は障子を閉め、異常表示を解除した後再開してください。それでも異常を表示する場合は、異常表示を解除せず開または閉スイッチを押し続けてください。異常表示は再開終了後、解除してください。</li> <li>●取扱い説明書に従い、定期的に点検をしてください。</li> </ul> </div> <div style="width: 50%;"> <p>詳しくは、取扱い説明書をご覧ください。</p> </div> </div>
<p>SRS</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>▲ 注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●開閉の際には、周囲に人・物がないことを確かめてから開閉してください。挟まれてケガをしたり、物を挟んだりするおそれがあります。挟まれた場合は、ただちに停止スイッチを押し、シャッターを停止させ、開スイッチを押し、シャッターを巻き上げてから取除いてください。</li> </ul> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>お願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●シャッターに異常が起きた場合は、ただちに停止スイッチを押し、ストップさせてください。</li> <li>●下枠に砂などがたまり、閉まらなくなる場合がありますので定期的に清掃をしてください。</li> <li>●連続して開閉させますと動かなくなるときがあります。10～15分休ませると再び作動できます。</li> <li>●スイッチの開ランプが赤(点滅)になった場合は、停止スイッチを押すと解除できます。</li> <li>●スイッチの開ランプが緑(点滅)になった場合は、異常を検出するための太陽電池の電圧が不足しています。充電すると自動的に消灯するので、シャッターを降ろして太陽電池に日光を当ててください。</li> <li>●開又は閉ランプが点滅中の開閉……開又は閉スイッチを押し続けてください。</li> <li>●取扱い説明書に従い、定期的に点検をしてください。</li> </ul> </div> <div style="width: 50%;"> <p>詳しくは、取扱い説明書をご覧ください。</p> </div> </div>
<p>SSS</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>▲ 注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●周囲に人、物がないことを確かめてからシャッターを閉めてください。はさまれてケガや故障をしたり、物をはさんだりするおそれがあります。はさまれた場合は、直ちに停止スイッチを押し、スラットをあげてから取り除いてください。</li> <li>●シャッターの開閉中にトラブルが起きた場合は、直ちに停止スイッチを押し、ストップさせてください。事故や故障の原因になります。</li> </ul> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>お願い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●シャッターに無理な力をかけないでください。</li> <li>●連続して開閉させますと動かなくなるときがあります。10～15分休ませると再び作動できます。</li> <li>●取扱い説明書に従い、定期的に点検をしてください。</li> </ul> </div> <div style="width: 50%;"> <p>詳しくは、取扱い説明書をご覧ください。</p> </div> </div>